



羽尾・沢谷地区 『人・農地プラン』

1

令和3年3月17日
香南市農林水産課

人と農地の課題と背景

2

■ 課題

羽尾・沢谷地区は、高齢化が進行し農地管理が困難になりつつある。併せて後継者の不足の状況もあり、地区の耕作放棄地が増加していることが課題です。

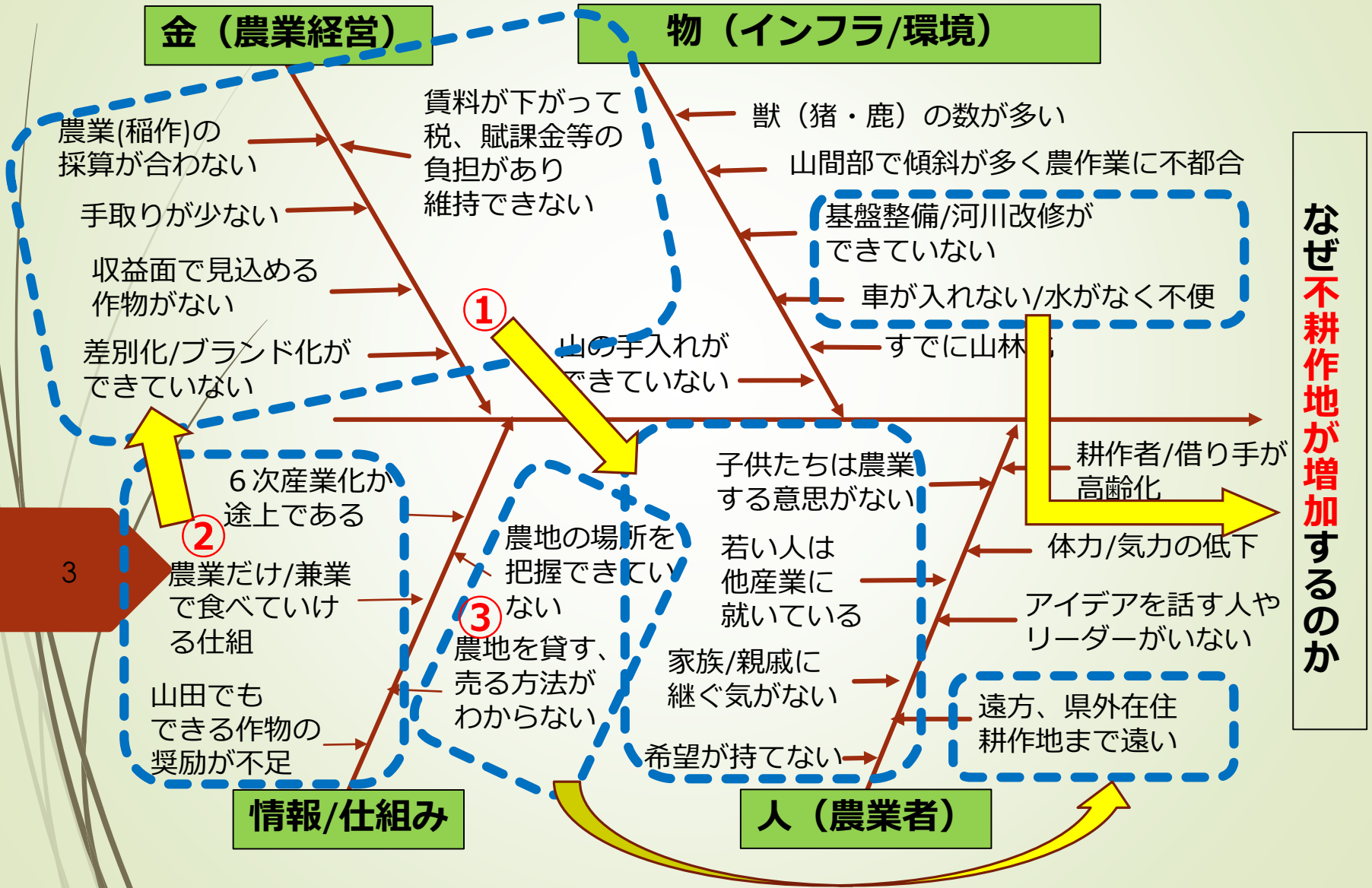
■ 課題とした理由/背景

・羽尾・沢谷地区 営農アンケートより：
農業の後継者不在割合が95%と危機的である。こうした状況下で、農業者の38%は高齢化等により離農を考えている状況にある。

地区の課題の要因

■ 結果に至る原因を人、モノ、カネ、情報の4要因に分解

(営農アンケートより抽出)



課題対応方針/施策

4

■方針（基本的な考え方）

・羽尾・沢谷地区は、後継者の不足が課題であり、その要因の改善のため山間地の農業経営向上、情報取得の強化を通じて、地区の農地の維持につなげる。

■施策（取組み）

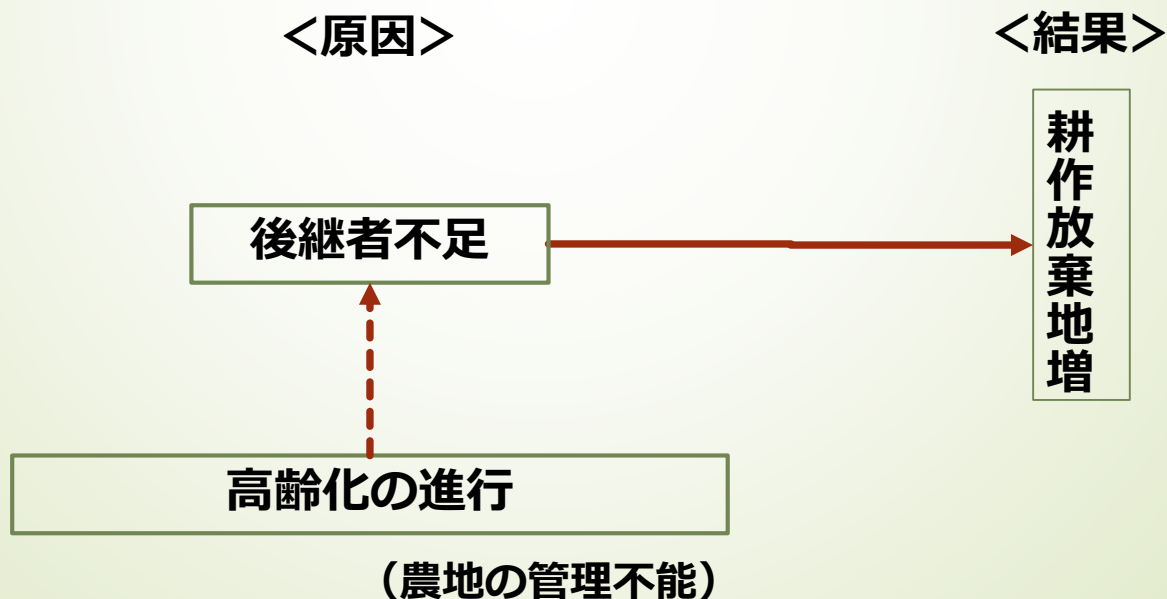
方針	施策 (なにを)	目標 (どこまで)	担当（誰が）			期限 (いつ)
			地区 農業者	行政 農業委員会	農業公社 振興C,JA、他	
農業経営向上を通じて農地の維持	・事例を通じた収益改善のノウハウの理解促進（①②）	・ 農業経営の向上（特に山間地における） にむけた研修会開催依頼/受講	◎		農業振興C JA、他 ◎	R3. 通年
		・ツーリズム（サービス+農業/林業）の可能性検討着手	◎	地域支援課 農林水産課 ○	AirBnB ◎	R3. 上期
	・ホームページ（HP）等を通じた情報を受ける仕組みづくり（②③）	・農地の集約/賃貸の方法の 情報取得 （市のHP経由で農業経営/農地情報が得られる仕組み）	○	農業委員会 農林水産課 ◎	農業公社 ○	R3. 上期

以下は、プラン原案策定のための
参照資料です。

- 昨年実施した営農アンケートより下記が夜須川・細川・国光地区、羽尾・沢谷地区の課題であることが読み取れる。

- 高齢化が深刻化している状況で、しかも後継者も不足している。
- 耕作放棄地が増加している状況がある。

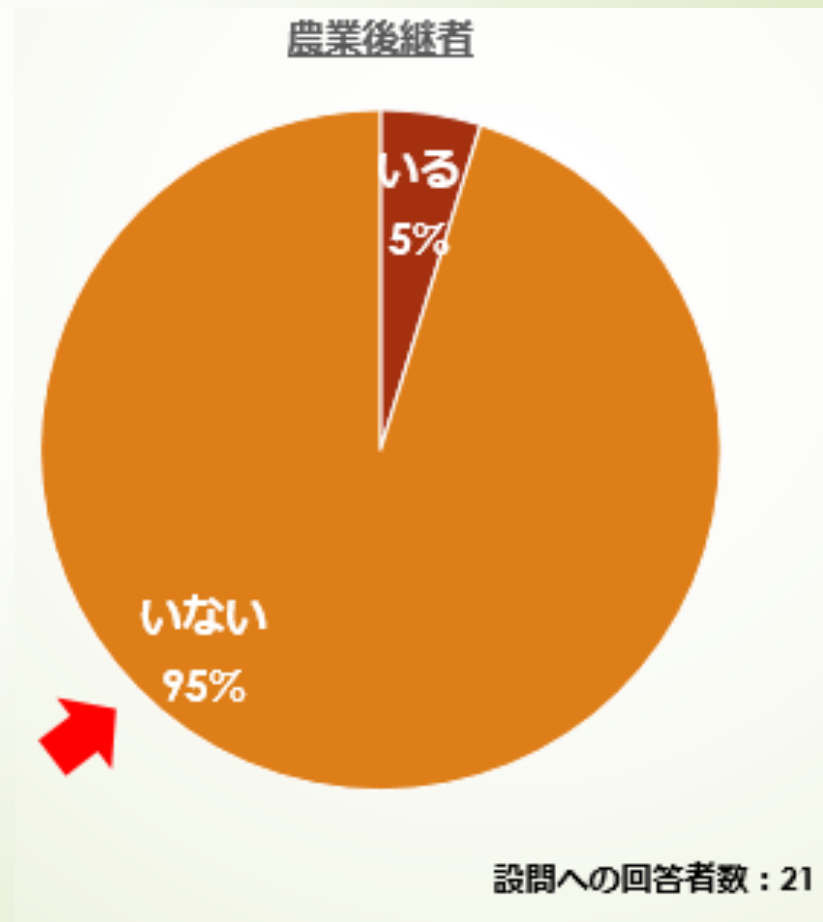
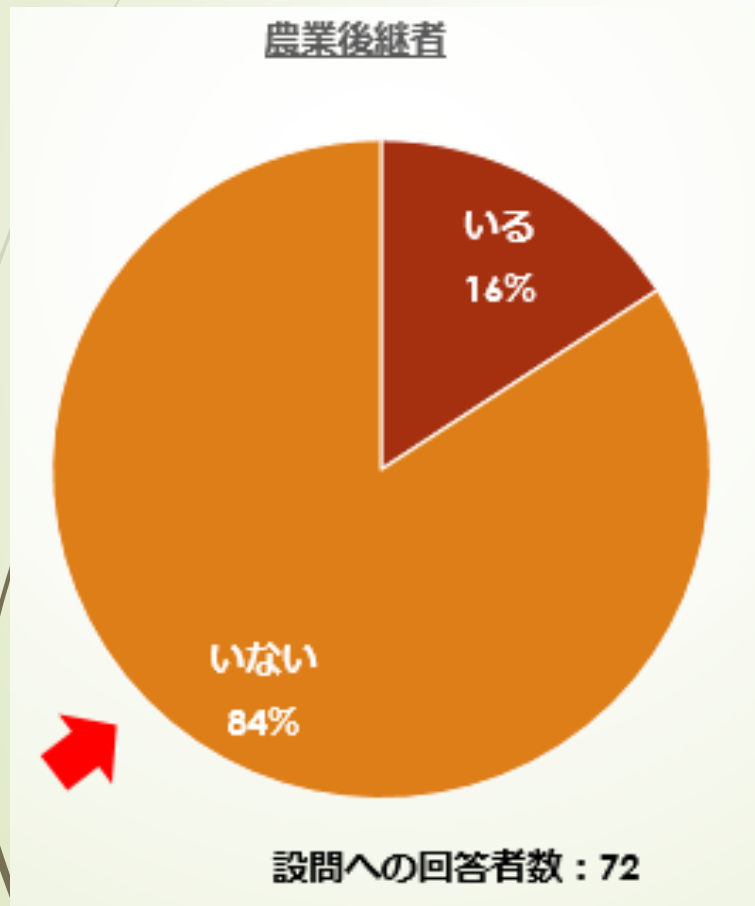
- これらを原因/結果の形に表現すると次のイメージとなる。



農業後継者の有無

夜須川・細川・国光地区

羽尾・沢谷地区

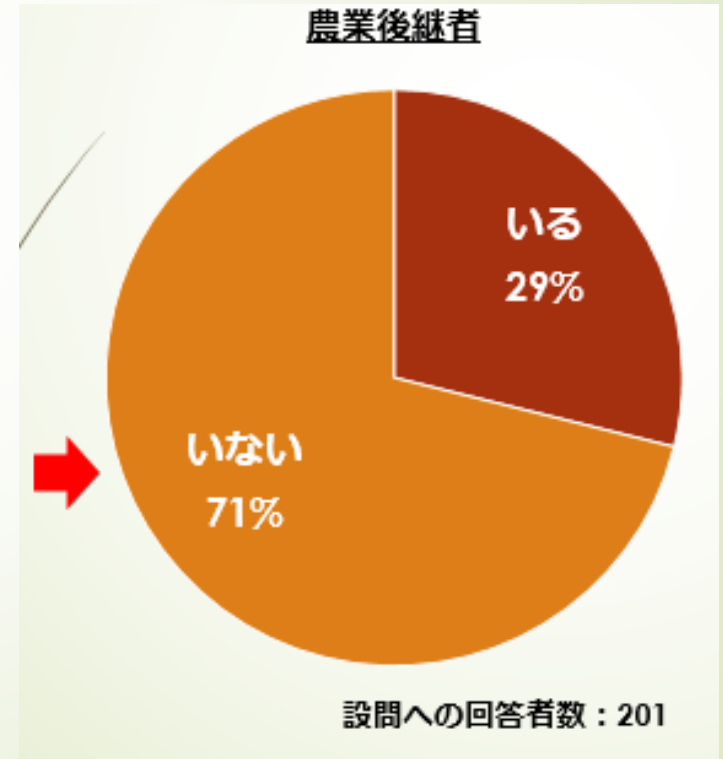
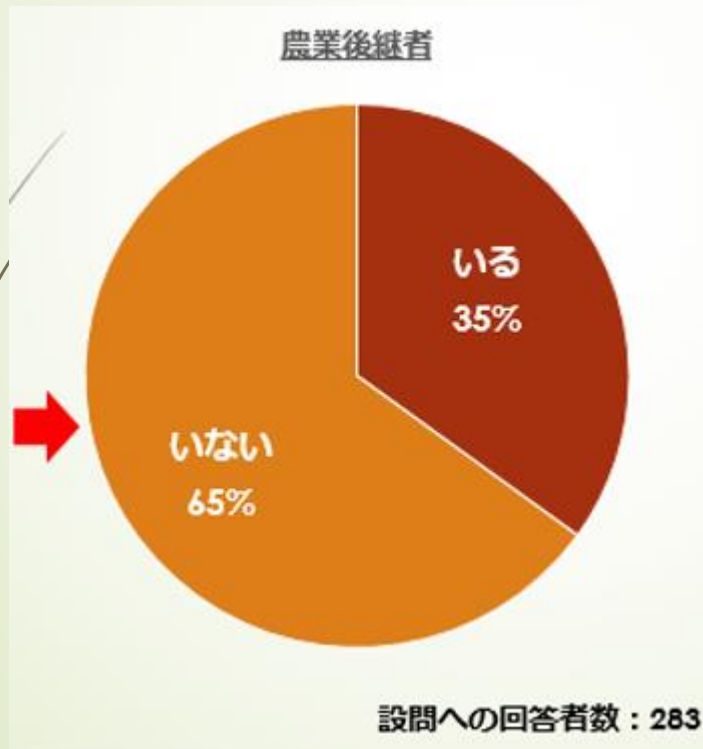


農業後継者の有無

- 香南市の稲作・園芸の中心地域でさえ後継者不足の傾向

徳王子・岸本地区

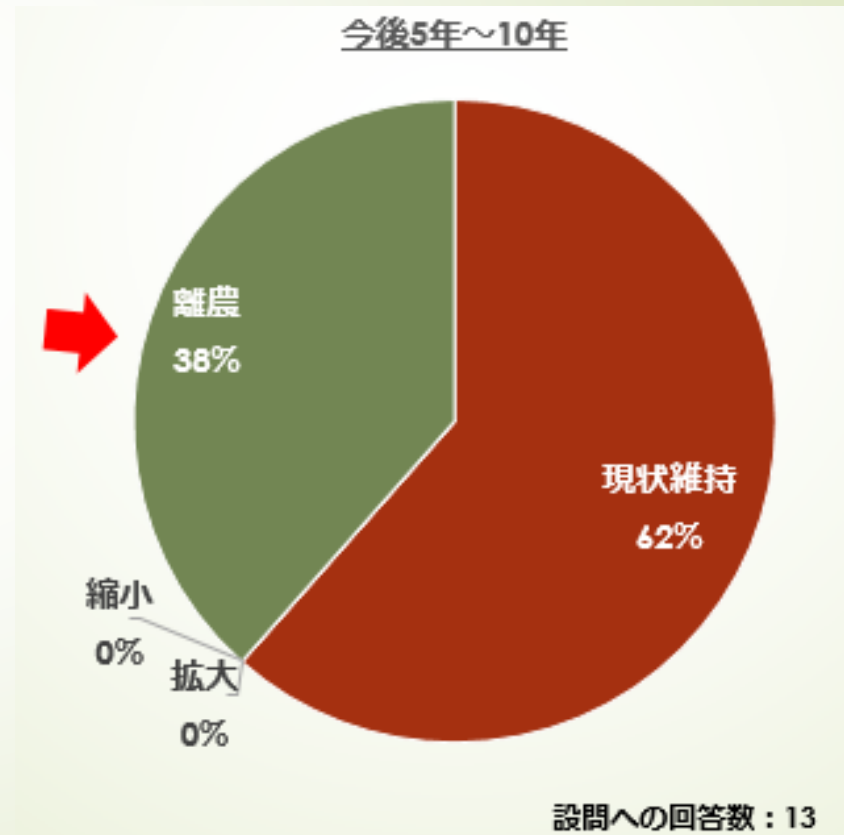
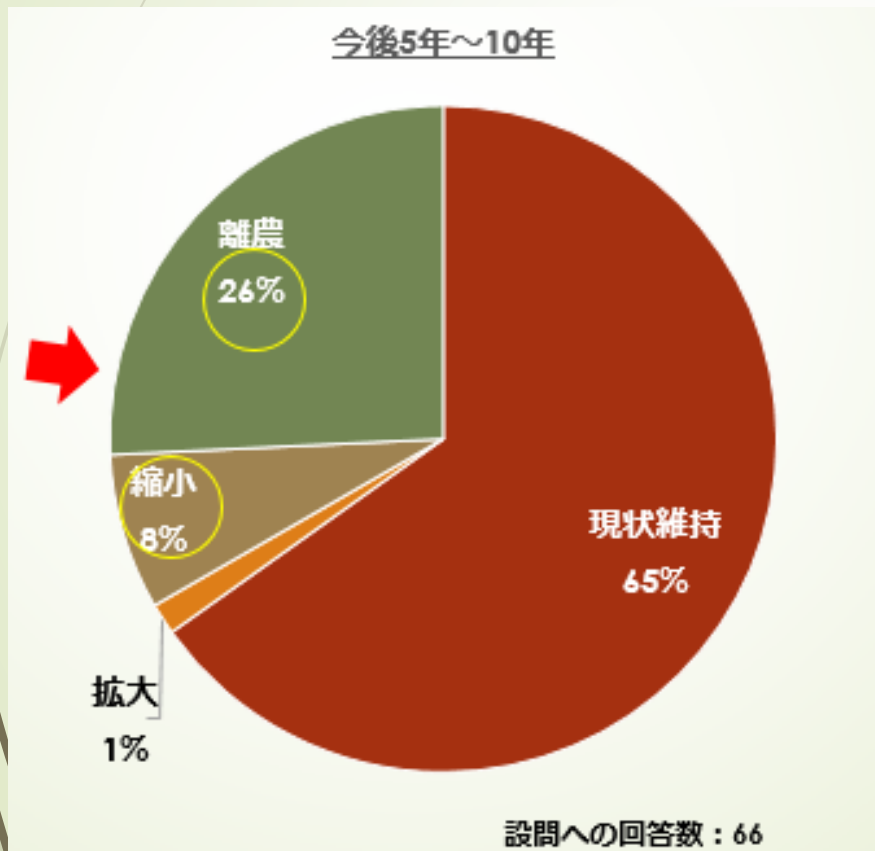
西山・坪井地区



今後の営農の意向

夜須川・細川・国光地区

羽尾・沢谷地区



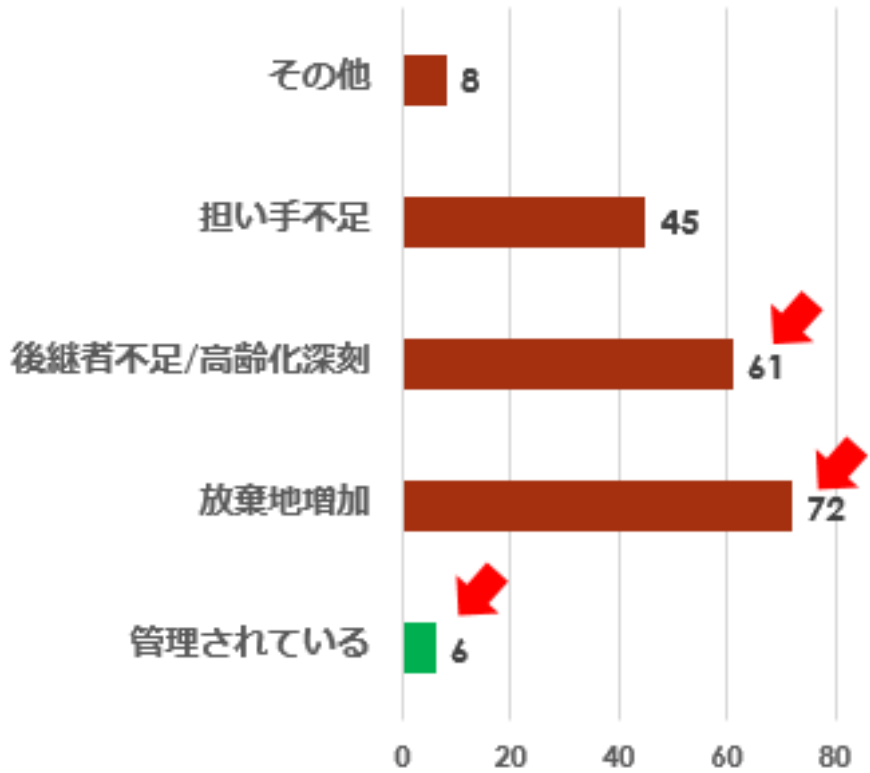
地域の農業への認識

夜須川・細川・国光地区

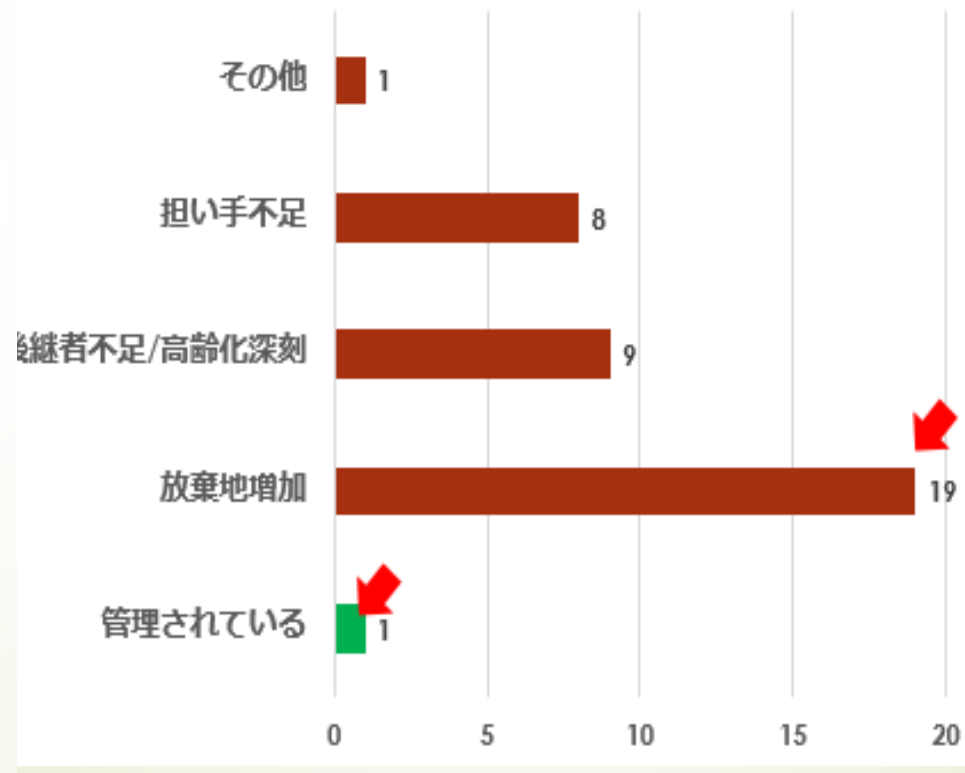
羽尾・沢谷地区

地域の農業者/農地の状況

地域の農業者/農地の状況



設問への回答数 : 192



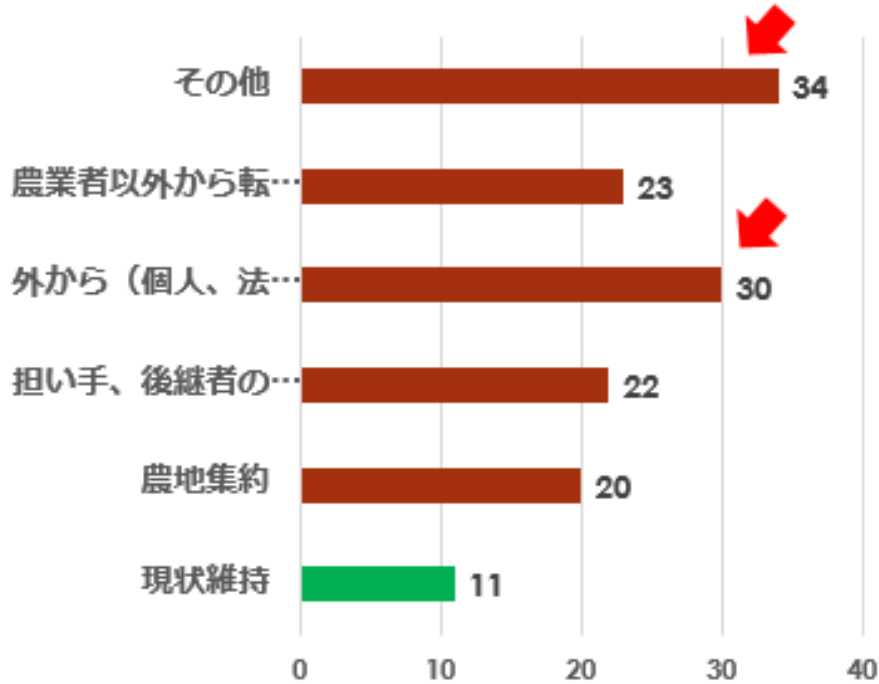
設問への回答数 : 38

地域の農業が5~10年後も持続可能なものとするために

夜須川・細川・国光地区

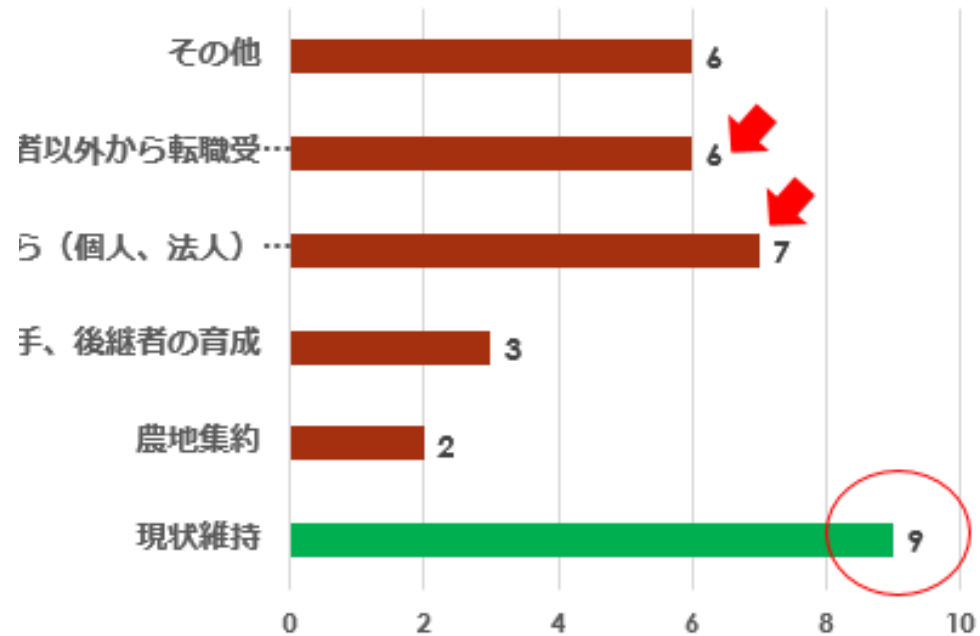
羽尾・沢谷地区

持続可能な農業



設問への回答数 : 140

持続可能な農業

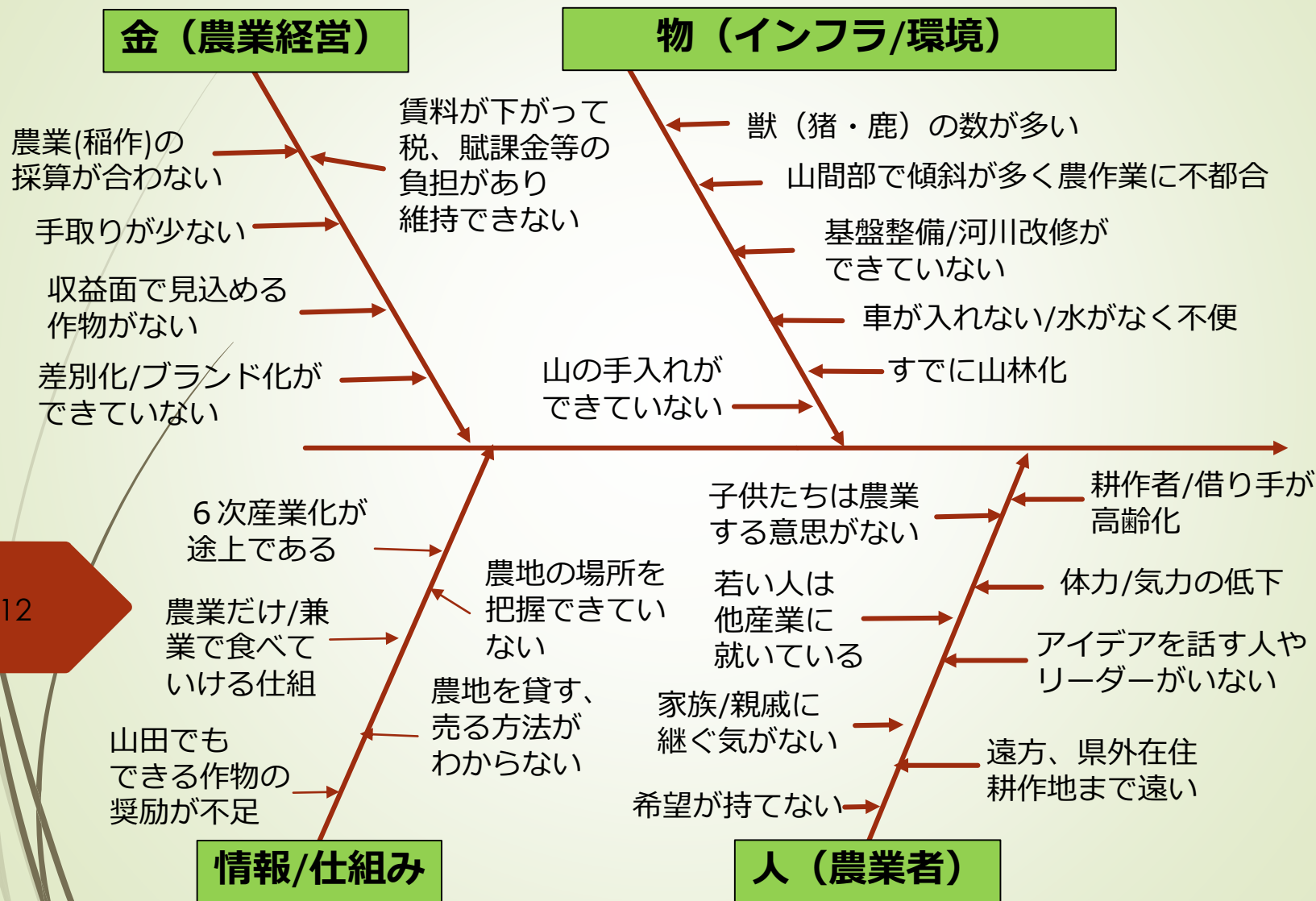


設問への回答数 : 33

地区の課題の要因

■ 結果に至る原因を人、モノ、カネ、情報の4要因に分解

(営農アンケートより抽出)



なぜ不耕作地が増加するのか